

令和 7 年 11 月 7 日

総 務 大 臣 殿

福岡県八女市黒木町今 1314-1
一般財団法人 FM八女
理事長 櫛川 龍也

放送番組審議会議事録の提出について

標記について、放送法施行令第 8 条第 1 項第 3 号の規定により、下記の書類を添えて提出します。

記

番組審議会議事録（第 81 回 令和 7 年 10 月 30 日開催） 1 部

以上

第81回 FM八女番組審議委員会 議事録

- 1 開催日 令和7年10月30日（木） 午後4時00分
- 2 開催場所 FM八女会議室（八女市役所黒木支所2階）
- 3 出席者 出席者総数 7名
委員総数 7名
出席委員 5名 酒井裕樹 白鳥隆之
小森大作 川床祐子 御手洗敬
レポート提出委員 2名 青木歳男 中村元紀

放送事業者側出席者 2名 荒川真美（挨拶のみ出席） 木下晴菜
- 4 議題 「きらきらミュージックBOX 水曜日版」
令和7年10月8日 水曜日 10:00～11:00
- 5 議事の概要 放送事業者が事前にCDに収録し、資料とともに各委員へ届けていた。
上記の番組について、モニター後の感想を全委員に述べていただいた。
- 6 番組内容 曜日ごとにジャンルを変えてお送りする音楽番組

7 審議内容

・全体としてクオリティの高さに驚いた。これほどオリジナリティにあふれる番組が出来るとは誰も想像できないのではないかな。

・ニュースの言い間違いが気になった。区切り間違いがあると、内容自体が入ってこないなので、技術向上に期待したい。

⇒原稿の下読みは、社内で、改めて徹底するよう共有していきたい。

- ・音声がNHKのアナウンサーのように落ち着いていて聞きやすい。
- ・逆にニュースの読み方がゆっくりすぎて、内容が入りにくいと感じた。
- ・A I アナウンサーでのニュース読みというのは今後どうか？

⇒今後そのようなコンテンツを利用していきたい思いはあり、導入も進めているが、なかなか運営に手を付けられていないのが現状。今後A I を活用して番組内外、上手に付き合ってきたと考えている。

- ・ジャンルがクラシックということだったが、普段あまり聞かない音楽に触れることができた。

- ・ジャンル絞っての放送でよかった。
- ・クラシックは、曲だけ流れているとチャンネルをかえてしまいそうだが、この番組は曲中に解説を入れられていて、聴きやすかった。
- ・カミーユ・サン＝サーンスさんの『動物の謝肉祭』は、それぞれが動物や生き物を表現しているということを初めてこの放送で知れた。
- ・曲が何の動物や生き物を表現しているのか、クイズ方式で番組を進めているのが、一方通行での放送ではなく、リスナー含め一緒に掛け合いながら進めている工夫が良かった。
- ・解説など、聞いていて非常に楽しく、素直に頭に入ってきた。
- ・クイズが多すぎて途中からおなか一杯になってしまった。
- ・元々クラシックに触れてこなかったのもあり、興味が湧くのが難しかった。
- ・すべての方が好むというのはジャンルの的に難しいけれど、ピンポイントで好きな人たちには刺さる番組なのかなと思った。
- ・会話の中で、ツールド九州の話をされていたが、実際に付近に住んでいる方の実感がこもっており、「津江神社」が盛り上がる場所などと、さりげなく情報の提供もあり、大変よい、トークだった。
- ・途中声のバランスが崩れて、声が聞き取りにくいところがあった。
- ・今村さんが、パーソナリティ初心者と思えないくらい掛け合いが自然で聞きやすかった。クラシックに詳しいのか、会話のキャッチボールがよくできていた。
- ・番組のコンテストのようなものがあれば、出してもよいくらいのクオリティだと感じた。
- ・ディレクターの松尾さんが、この番組を非常に楽しんで、労を惜しまずこの番組を作っているのがよく感じ取れる。
- ・リスナーさんのメッセージを大切にしているのを感じた。
- ・そのような視聴者とのやりとりも親近感があり、心地よく聞けた。
- ・じっくり聞きたくなる。
- ・クラシックという一般的にとっつきにくいとされるテーマをこうも気軽に聞かせ、しかも内容を理解させることができるというのは驚きだった。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページへ掲載

9 次回の番組審議委員会

日時 令和7年12月18日（木） 午後4時00分

場所 FM 八女会議室（八女市役所黒木支所 2 階）

社 名	一般財団法人 FM八女
-----	-------------